

- 10月のベスト5
1. ハロワのおぼろの物語
 2. かりなき恋 岸恵子著
 3. 30年の物語
 4. まってる。
 5. セロ=アスモクのいた風景

山陽堂だより 64

2014年11月霜月
03-3401-1358



山陽堂書店
03-3401-1309
人生の先輩に聞く

- 10月の雑誌ベスト5
1. つるとはな 創刊号
 2. 家庭画報
 3. PEN
 4. フイカロジャポン
 5. エルジャポン

11/14(火) ~ 11(火) 月祝休
月-金 11~19時 ± 11~19時

「つるとはな」をゆとりと読みませんか。

10月24日、新雑誌「つるとはな」が創刊されました。10月いきなりのベスト1。1,404円。2冊
「なぜ？」と思った方。ぜひこの期間にギャラリー山陽堂Fresh =
2階で、ゆとりと「つるとはな」のページをめくってみませんか。
そして、なにか「こはな」が思い浮かんできいたら、ギャラリー1Fにのこして
いたってくださるようお願いいたします。みなさまのお越しをお待ちしております。

「しごととわたり」の
か本にたりました。
1-2-7017284
昨年5月、当ギャラリーで
開催された
「しごととわたり展」
この展覧会がきっかけとなり、
一冊の本にたりました。
「せう生の人生は『する』『しむい』
を遊ぶことの連続だ。(中略)
この本では、年齢も職業も異なる
12名の女性たちに「しごと」や
「人生」について語ってもらった。
「しごと」から人生まで、
あるいは人生から「しごと」
について、考えるきっかけになる
ことを願っています。-はなみどり-

あっ！そう...。山陽堂は、美容院で働いていらっしゃる
お客さまが多いのですか。よく、30代以上の女性
にその雑誌、ありますか？とか年代別での雑誌の問い
あわせが、あります。その点、新創刊「つるとはな」は、
老若男女問いません。20代~80代、場所不問女性客か
多いのですか。男性にも見入っています。ありがとうございます。
一度ページをめくってみてください。その理由がわかります。

11/13(木) ~ 11/14(金) Coyote x 山陽堂書店イベント 日・祝休
たまたま新しい冒険譚を求め、Coyoteは、様々な人々と旅をしてみました。
さまざまな国を巡り、風景を見て、物語をつないでみました。
ニューージーランドや4ベットのようないくつかの国もあり、サンフランシスコのような
大都市もあり、ハワイの山奥谷へ足を伸ばしたこともありました。
山で暮らす人々を追いかけては野菜を摘み、荒野で草を食べて自然と学んで
いきました。人とはどうして旅をするのか、どうして続けるのか。旅を
することによって自分とは何かと立ち止まり、旅人の成長の軌跡を思い、人か
なぜ生きるのか、という問いかけを、編集としての地図を

刻むことを願っていました。知らないうちにおかり、わからないうちにおかり。
 世界はまたまた不思議に満ちあふれています。
 旅を通してさまざまな風景を見た、人に会いたいという思いを
 これからも形にしていきたい。旅をしなければ見えないものから、
 さらに深化してその土地で根を下ろして見えるものを繋いでいく、
 変な編集への思いです。

2014年でCoyoteは創刊10周年を迎えます。

Coyote 編集長 新井敏記

スッ4.ハロワリッソフの新井敏記さんか。街のちいさな書店で
 Coyote 10周年イベントを開催することなど。誰か想像していた
 だろうか。けれども山陽堂は、『Switch』の創刊前から前から
 新井さんとの縁があった。このことは、昨年4月の新潮社編集者
 寺島哲也さんと新井さんとの山陽堂エッセイスト『ヨ-の旅』編集者の
 想いで知った。『Switch』創刊以前の30数年前、新井さんは『ISSUE』
 という直販雑誌をつくっており、都内の置いてあるという本屋、約30店舗
 をリストアップしてまわっていた。そのうちの一家が山陽堂だった。
 「山陽堂さんと今はない吉祥寺駅前の親父には説教くらったんですよ」
 新井さんは言った。その昔、20代の新井さんに物申した山陽堂の元祖
 親父はもういないけれど、「次もちゃんとやるのか」と言われた雑誌記
 のISSUEでは、『Switch』『Coyote』『MONKEY』と浴をかえて今もつ
 づいている。『Coyote 10th Anniversary x 山陽堂書店』。みなさまの
 お越しを山陽堂一同お待ちしております。山陽堂書店 遠山 孝子

<10th Anniversary トークショー> 開演は全て新井敏記代
 1/13 (木) 松家仁之代 (編集者) 1/20 (木) 寺島哲也代 (編集者)
 1/21 (金) 赤井雅彦代 (イラスト) 1/27 (木) 垂見健吾 (写真家) 星野道夫さんの
 1/28 (金) 赤坂友昭代 (写真家) ストアアリ 1/24 (木) 黒田征太郎 (イラスト) 肖像がすべてあり
 19時から 3510円 税別500円

お申し込み後はこちら！

「ハロワのおはあさんの物語」ギャリ-ートのことばかり。
 ・私もこのおはあさんのように 身辺にある幸せを大事に味わってきたい。
 ・ついついあたりまえにたどってしまい、忘れかっさにたどってしうけと、今、大好きな
 家族と暮らしているこの日は、かけがえのない時代なんだ。というのを思い出して
 ハッとしました。
 ・響いた。
 ・月々、めげていることが多々ありますが、とても良いヒントをいただけたようです。
 ・病院の待ち時間に果ました。すしきもちがあらうて... かんぱんさうです。